

特集

男が看護を学ぶこと

男性看護師(士)の歴史的変遷と現在

今日の課題と期待される点 山崎裕二

男性看護師に期待される役割は変わったか 百田武司

男性看護師研究会「侍」の挑戦 大木清美

「ソワニエ男の会」ができるまで・できてから 持田千里

男性看護者の“サバイバル”論 ジェンダーの視点からの考察 朝倉京子

「ナースマン」が死語になる日 小林光恵

【連載】

『形態機能学』で看護教員が教えられること・3 石井紀子

看護基礎教育の大学化を考える・3(最終回) 松原定雄

学生の日 教員のまなざし・4 東邦大学看護学部

「教え方の本」を読む!・4 重松豊美

やっぱり、私は看護師だった・4 那須あい

誌上FD 自己決定できる「女性」を育てる 気づきと目覚めのジェンダー教育・16 沼崎一郎

Mail From USA —『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・24 喜吉紘子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●大学の看護系学部・学科新設の場合、医学部と違い附属病院があるわけではないので、大抵の場合は、新たな実習場が必要となります。けれども、大規模病院は既に多くの実習を受け入れていることから、新たに受け入れてもらうのは容易ではありません。そもそも新設大学には、周りに大規模病院がない場合も少なくないでしょう。そのような状況で、いわば苦肉の策(?)として考えられたのが、今回の特集のように、中小規模病院や施設での実習です。ただ、牛田先生のお原稿のように、その実習をポジティブに捉えれば、より充実した実習の実現につながる可能性があります。●もちろん、発想の転換の効果は専門学校の実習でも同じ。どこで実習するかにより、何を学生が学ぶかが変わるのは当然。それをいかに学生にプラスな方向にもっていくかが、先生方の手腕にかかっているのです。…大野

●昨今、取材先や学会で初対面の方——この後記をご覧いただいている奇特な読者からは特に、「実物は若いんですね!」と驚かれることが多く、小学生時代から早く“お爺さん”になりたかった身としては複雑な気分。ふと、15年来担当してくれた美容師Oさんに初対面時、「なるべく老けてみえる髪型に!」と注文を出して笑われたことを思い出しました。「おじさんらしくね!」「あーいよ」と、あれよという間にいわゆる“おばちゃんパーマ”掛けられて頭を抱えたことも。●そんな以心伝心?のコンサルに乗ってくれたOさんが、実家の介護のため退職することに。本誌とは畑違いですが、専門職としてスキルアップの努力を怠らず、店長として職場全体への目配りも欠かさなかった彼女の接遇をずっと尊敬し、学んでいました。その幸運を願ってます。●男が普通に美容院も選ぶ時代。次号特集のテーマに重なります。…青木

看護教育 第52巻 第3号 2011年3月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan

一部定価 1,470 円(本体 1,400 円+税 5%) 2011 年・年ぎめ予約購読料(増大号を含む 12 冊)

冊子のみ 16,250 円、冊子+電子版 21,300 円、電子版/個人 16,250 円、電子版/共有 18,690 円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5657

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 青木・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969、FAX 03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/11/¥250/論文/JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは、1 論文 1 回複写につき 250 円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY 宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

『看護教育』バックナンバーのご案内

【月刊】1部定価1,470円
(本体1,400円+税5%)

年間購読 好評受付中! 電子版もお選びいただけます。

2011年2月号

Vol.52 No.2

特集

これからの看護教員養成 講習会ガイドライン活用と発展



厚生労働省で、はじめて“看護教員のあり方”に焦点が当たった検討会がもたれました。生活ニーズの多様化、保健医療福祉制度の複雑化といった社会的要請に応えるべく、看護師に求められる職責は高まるばかり。その基礎教育を担う看護教員の「質が課題である」と国家機関の場で問われたのが、『専任教員養成講習会及び教務主任講習会ガイドライン』(2010年4月1日)が公布されるに至った背景です。本誌では、51巻12号特集「実践力向上の実習評価へ ポートフォリオ&ルーブリック実践ガイド」に続き、今春から教員養成の場で導入されてゆく本ガイドライン作成の経緯から現場での展開まで概観できる構成としました。

皆さんの“これから”に迫ります。

contents

- 【座談会】看護教員養成ガイドライン活用と発展
.....島田千恵子・齊藤茂子・八木直子・宮野公恵・石川倫子
- 『専任教員養成講習会及び教務主任養成講習会ガイドライン』解説
教育課程に焦点を当てて 石川倫子
- 『今後の看護教員のあり方に関する検討会』報告書解説
厚生労働省の対応に焦点を当てて 奥田清子

2011年1月号

Vol.52 No.1

特集

「看護教員が教える形態機能学」への道



「看護師の教育は看護師で」という意気込みは、以前より強くありました。けれども、看護は教えられても、いわゆる「医学」系の科目を教えるのは難しいため、取り組みはなかなか進んでいません。そんななか、「解剖生理学」から変わった「形態機能学」を看護教育で教えようと、東京都立看護専門学校の先生方が立ち上がりました。

もちろん、「形態機能学」のすべてを看護教員が教えるのには無理があります。何を教えたらいいのか、何なら教えられるのか、試行錯誤を繰り返した結果、その範囲を定め、担当することができるようになりました。

今回の特集では、決して潤沢ではない人数の専門学校の教員が、『形態機能学』を教えることになるまでに至った道のりを紹介します。皆さんの取り組みの参考にになれば幸いです。

なお、「看護教員が教える形態機能学」の詳細な内容は、2号より連載いたします。

contents

- 「看護教員が教える形態機能学」をどう構成したか
導入に向けての助走 雑賀美智子・佐藤治代
実現させるための取り組み 中山富子
- 看護教員が形態機能学を教えるための教材や参考図書の選定 日下部浩子
- 形態機能学を看護教員がどう教えるか
授業計画・授業案の検討と模擬授業を実施して 中島明美
- 看護教員が形態機能学を教えるための自己学習 中山富子

【2010年12月号 (Vol.51 No.12)】

特集 **実践力向上の実習評価へ**
ポートフォリオ&ルーブリック実践ガイド

【2010年11月号 (Vol.51 No.11)】

特集 **「教員を辞めたくなるとき」**
に学校で向き合う

【バックナンバーのご注文について】

■ vol.50 No.3 以降のご注文は、お近くの書店、または医学書院販売部にお申し込みください。
医学書院 販売部 TEL:03-3817-5659

■ vol.50 No.2 以前のものについてのご注文は、下記宛にお願いいたします。

(株)東亜ブック TEL(03) 3985-4701 FAX (03) 3985-4703
E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com>

●バックナンバーの詳細目次は、小杜ウェブサイト <http://www.igaku-shoin.co.jp> でご覧ください。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

【販売部】TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp> 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら



消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。